

✦ イスター エックハルト
Meister Eckhart のロゴス
と無 からし種 Granum
Sinapis グラヌム シナピス

小泉友美 KOIZUMI
Tomomi



目次

はじめに	1
------------	---

はじめに

マイスター エックハルト Meister Eckhart (1260-1328) は、キリスト教カトリック ドミニコ会 (説教者兄弟会 ordo fratrum praedicatorum) 修道士、神学者であり中世神秘主義者である。ドイツのチューリングゲン生まれ、パリ大学で哲学と神学を学び教鞭を取り、「神性はその原初において無である」という神性と無の関係を説いた。「からし種 Granum Sinapis グラム シナピス」の神秘主義詩は、新約聖書福音書にある「からし種のたとえ話」に由来している。正確な作成日付けは不明であるが、14世紀に中世ドイツ語で書かれた。「からし種」のたとえ話は「カミの国は何に似ているか。何にたとえようか。それは、からし種に似ている。人がこれを取って庭に蒔くと、成長して木になり、その枝には空の鳥が巣を作る。」(ルカによる福音書 13,18) このたとえ話において、小さな一粒のからし種は将来すくすくと育ち伸びてゆく木の成長という信仰の希望を意味し、種まく人はまた創造するカミの姿と同一視される。マイスターエックハルトはこの「からし種のたとえ話」を通して、

Un (ひとつに) 唯一の神性

Verbum (ロゴス/ 言)

Amour (愛)

Nihil (無)

の単語を使いながら、この「からし種 Granum Sinapis」の詩作をした。

神性はその原初において無であること、その無である神性からロゴス (言) が生まれたと解説している。「あれ」、「これ」といった特定の存在が消え去る純粋な無の中にこそ純粋な存在が受容される。「我の無」「神の有」無になることの重要性を説いている。

マイスターエックハルトの神学の特徴として、神性に近づく (カミの似姿となる) という考えがあり、「abegescheidenheit」(執着を捨てる) ことで、すべての愛着感を持たせる人間関係の絆を断たせる、切らせて、一番強い絆は神性の絆のみであり、物質的な所有、かつ精神的な所有 (己の意思を捨てざる) 修行の重要性を説いている。「説教 71」の中で、マイスターエックハルトはこの究極の神性とは「ひとつなるもの Un」であり、人間の魂がこのひとつなるものに近づくことは、虚無の内にカミを見いだすこと。夢の境地にあるように。まるで妊娠している女性がとてつもなく大きな虚無の内に抱かれるように、この神性は生まれてゆく。神性は虚無の中に生まれてゆく... この神性との合一の詩を独自に訳して紹介してゆきたい。

からし種 グラヌム シナピスの詩

•

はじめに
感覚をこえし
ことばありて
はじまりは はじまり生みし
おお
豊かなる宝
カミのこころより
ことたま とぎれなく
おおいなる喜びともないて
流れゆくまま
それでも
この胸のうち
ことたまを
護りゆく
ほんとうに

II)

愛と炎
2つより1つの
川へと結ばれて
2つのきずな
1つへと
甘やかな精神は
お互いに
切り離すことなく
なにものも
隔てることなし
3つは1つ
なにゆえに?
知るべくこともなく
カミのみぞ知る

III)

3つの輪
深くて恐ろしき
この輪郭は

どんな感覚も
理解せず
どん底へ
どん底へ
終わりゆく
時 形態
そして場所!
この驚異の環は
湧きだすままに
その先端は
動かざる

IV)

この先の
山となり
このところも
山となり
知性 動きなく 登りゆき
この道はあなたを!
すばらしき砂漠へと導き
限りなく 広がりゆく
この砂漠には
場所も時もなし

•

この砂漠は善きもの
誰も 歩いたことはなく
感覚は創造され
決して そこへ訪れたことはなく
誰も知らず
ここにあって そこにあり
とおくて ちかく
深くて 高い
だからこれは
これでもなく それでもない

VI)

これは光であり 明かりであって
これは 暗闇であり

ことばにすることはできずに
無視されて
最初から最後まで 自由気まま
静かに横たわるままに
真っ裸で衣をまとわず
誰がその家を知り
あぁ 外に出よう
わたしたちに
そのかたちを知らしたまえ

VII)

子どものようになれ
耳が聞こえなくなり
目が見えなくなって
あなたの存在は
すべて無とならなければならぬ
すべての存在を乗り越え
すべての無を超越せよ!
この場所にこだわらず
この時 この画像にこだわらず
達成せよ!

道のなき道をとおって
狭き道にたどり着くことができなくても
砂漠に足跡をつけながら
こちらへと
歩いて来ることができるであろう

•

あぁ わたしの魂よ
出なさい! カミよ、わが魂の内に訪れなさい!
暗いわたしの存在は
その存在のなきカミにありて
底なしの暗きこの川
もし わたしがあなたの元から逃げれば
あなたはわたしの元へと訪れるであろう
わたしはあなたを見つけるであろう
あぁ すばらしきその本質よ

マイスター エックハルト Meister Eckhart のロゴスと無 からし種 Granum Sinapis グラヌム シナピスの神秘主義詩を通して

著 者 小泉友美 Koizumi Tomomi

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
